



スライド窓付きドア・キット

Workman® MDX および HDX 汎用作業車用

モデル番号07356

モデル番号07393

取り付け要領

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

1

ドア・キットを取り付ける準備

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に停車して駐車ブレーキを掛ける。
2. エンジンを停止して、駐車ブレーキを掛け、イグニッションスイッチからキーを抜取る。

2

ドアを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	右側ドア
1	左側ドア
2	ボールスタッド
2	ロックナット5/16 インチ
2	ドア・ストラット
4	ワッシャ

手順

1. キャブフレームのブラケットの後ろ穴にボールスタッドを通し、ロックナット 5/16 インチを取り付ける 図 1。

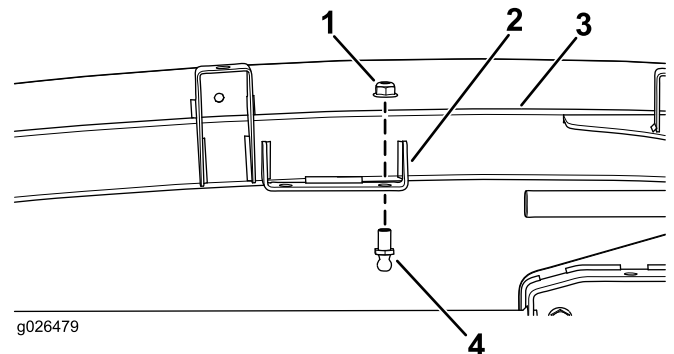
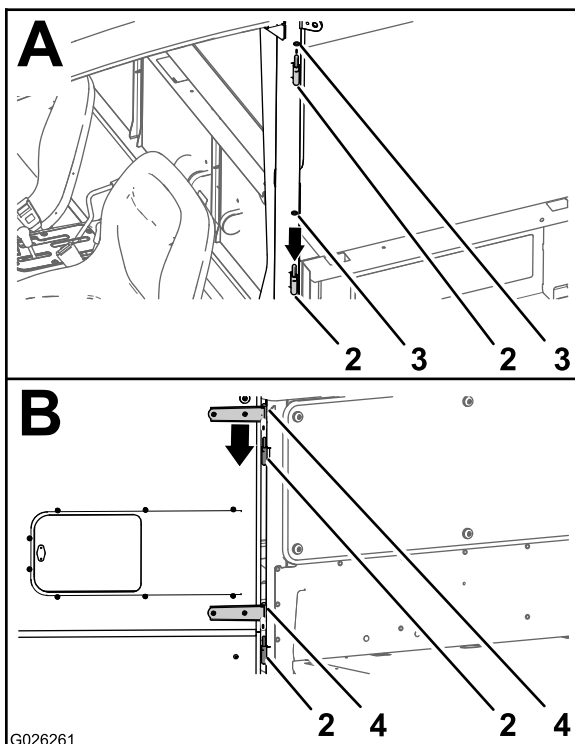
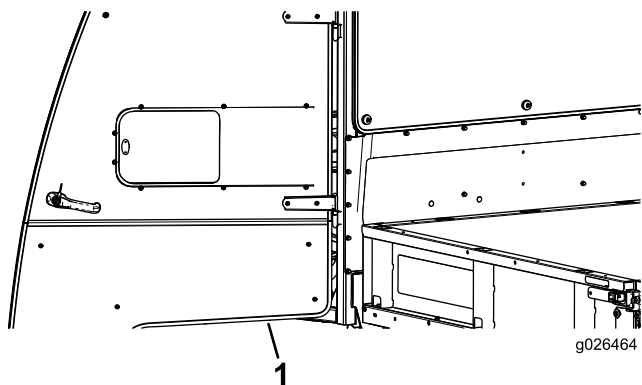


図 1

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. ロックナット5/16 インチ | 3. フレーム |
| 2. ブラケット | 4. ボールスタッド |



2. キャブフレームのヒンジピン4本のそれぞれにワッシャを取り付ける 図2。
3. キャブフレームに取り付けたヒンジピンに、ドアを取り付ける 図2。



- | | |
|----------|---------------|
| 1. ドア | 3. ワッシャ |
| 2. ヒンジピン | 4. ドアヒンジ取り付け部 |

4. キャブフレームのボールスタッドのロッドの端部にフィッティングを取り付ける 図3。

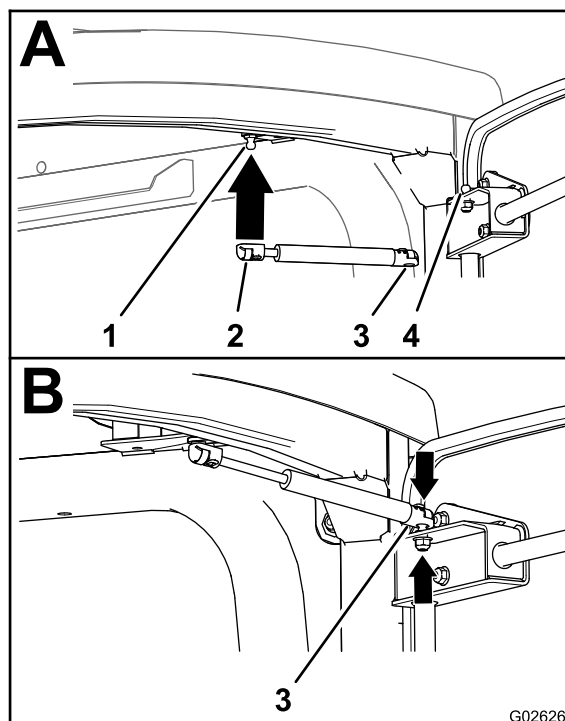


図 3

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. ボールスタッドキャブフレーム | 3. フィッティングストラットシリンダ |
| 2. フィッティングストラットロッド | 4. ボールスタッドドアフレーム |

注 ドアフィッティングのストラット端部にはクイックリリースが付いています。取り付け時にはレバーを立ててください。取り付けができたなら、レバーを閉じるとボールスタッドが固定されます 図4。

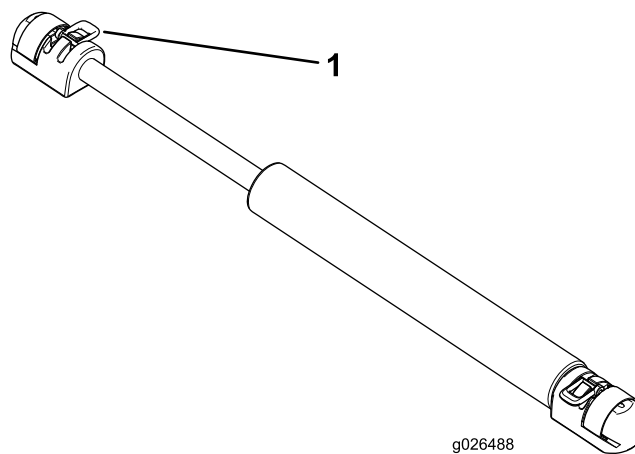


図 4

1. レバー

5. シリンダ端部のフィッティングを、ドアフレームのボールスタッドに取り付ける 図3。

3

ラッチピンを組み立てる

この作業に必要なパーツ

2	六角ナット7/16 インチ
2	ラッチピン
2	ラッチピンのカム
4	スラストワッシャ
2	ピンガード

手順

1. 図5に示すように、ラッチピンのカムを、ストライカ・プレートの開口部に合わせる。

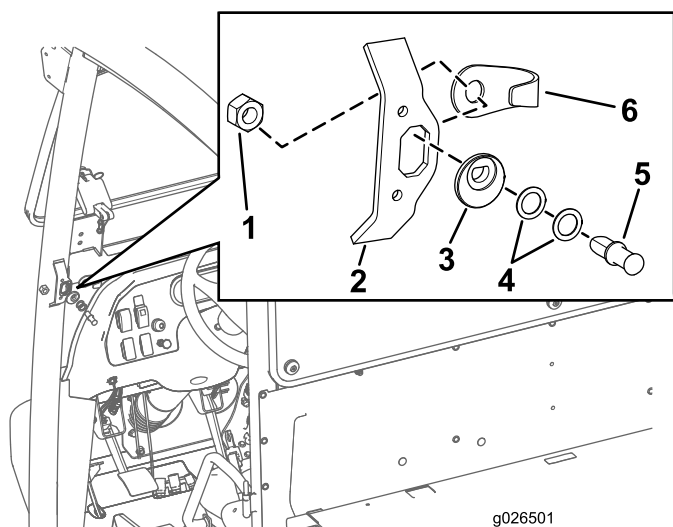


図 5

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 六角ナット7/16 インチ | 4. スラストワッシャ |
| 2. ストライカ・プレート | 5. ラッチピン |
| 3. ラッチピンのカム | 6. ピンガード |

2. ラッチピンのカムにラッチピンを挿入する最初はワッシャを入れないで図5。

注 ラッチピンがドアラッチのセンターに来ない場合には、スラストワッシャを1枚または2枚入れてください。

3. ピンガードと六角ナット 7/16 インチ をストライカ・プレートの裏側にセットする 図5。
4. ラッチピンについている六角ナット 7/16 インチ を指締めする 図5。

4

ランヤードを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	固定用ストラップ
4	ショルダボルト5/16 x 1/2 インチ
4	ロックナット5/16 インチ

手順

1. ランヤードをドアフレームの蝶番に取り付けるショルダボルト5/16 x 1/2 インチ、ロックナット5/16 インチを使用して図6のように取り付ける。

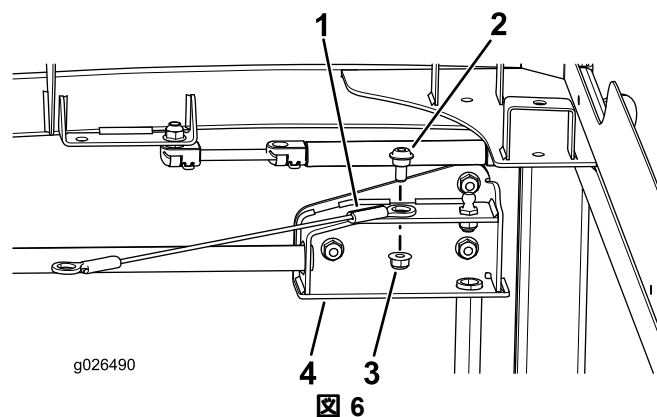
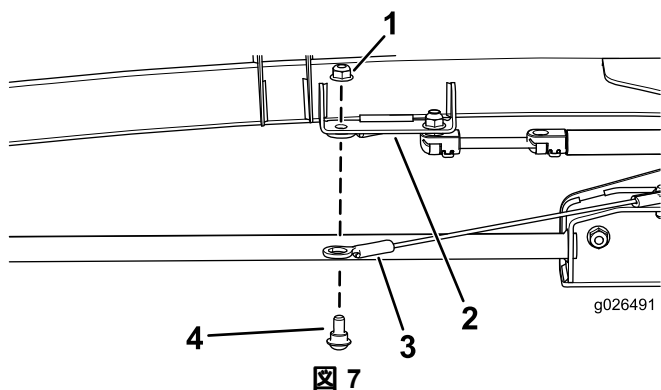


図 6

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 固定用ストラップ | 3. ロックナット5/16 インチ |
| 2. ショルダボルト5/16 x 1/2 インチ | 4. ドアフレームの蝶番 |

2. ランヤードのもう一方の端をキャブフレームの前ストラットブラケットの穴に取り付けるショルダボルト5/16 x 1/2 インチ、ロックナット5/16 インチを使用して図7のように取り付ける。



- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. ロックナット5/16 インチ | 3. 固定用ストラップ |
| 2. ブラケット | 4. ショルダボルト5/16 x 1/2 インチ |

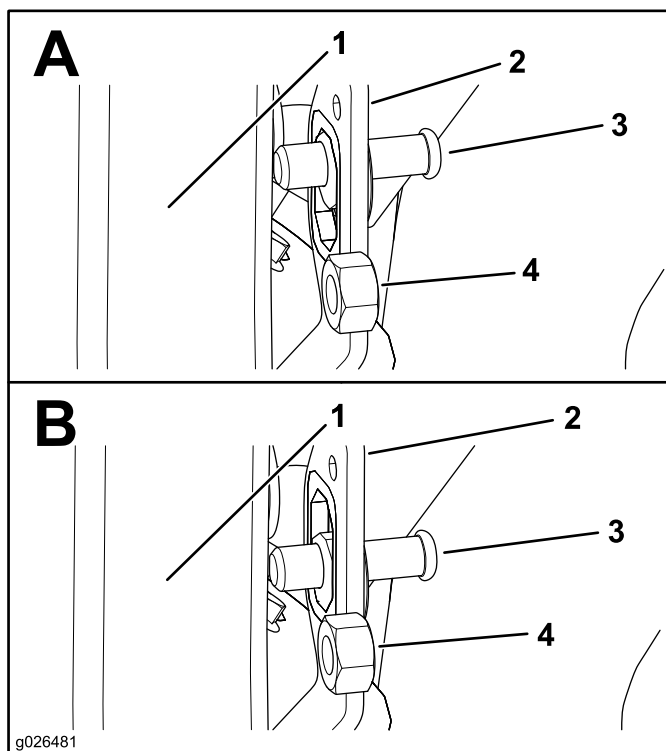
5

ドアラッチピンを調整する

必要なパーツはありません。

手順

1. ラッチピンを、レールのラッチピン取り付けブラケットの中央に位置させる 図 8。



- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. キャブフレーム | 3. ラッチピン |
| 2. ラッチピン取り付けブラケット | 4. 六角ナット7/16 インチ |

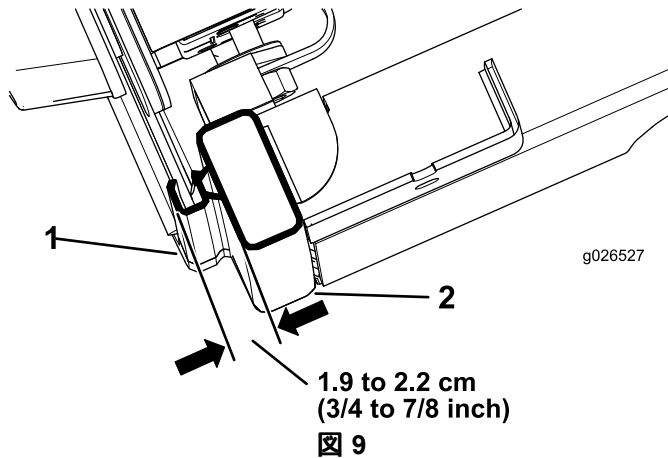
2. ドアを完全に閉め、ラッチピンがドアラッチに接触している場所を確認する。

注 もしラッチピンがドアラッチに完全に入りきっていない場合には、ラッチピンのカムとラッチピンとの間にスラストワッシャを1枚または2枚入れてください。

3. ドアを完全に閉め、図 9 のようにバブルシールからキャブレールのシール面までの高さを測定する。この値が 1922mm であれば問題ない。

注 高さが許容範囲よりも大きい場合には、ラッチピンのカムをキャブの内側に向けて45°度回転させて調整してください。高さが許容範囲よりも小さい場合には、上記と逆の調整を行ってください。

注 ラッチピンは自動でセンタリングします。



1. バブルシール 2. キャブレール

4. ラッチピンが 192.2mm の範囲に来たら、図 8に示すように六角ナット 7/16 インチ を締め付ける。

運転操作

ドアの使用法

1. ドアがロックされている場合には、ハンドルにあるキー穴にキーを差し込んでキーを開位置に回す 図 10。
2. ハンドルについているボタンを押してドアを開ける 図 10。

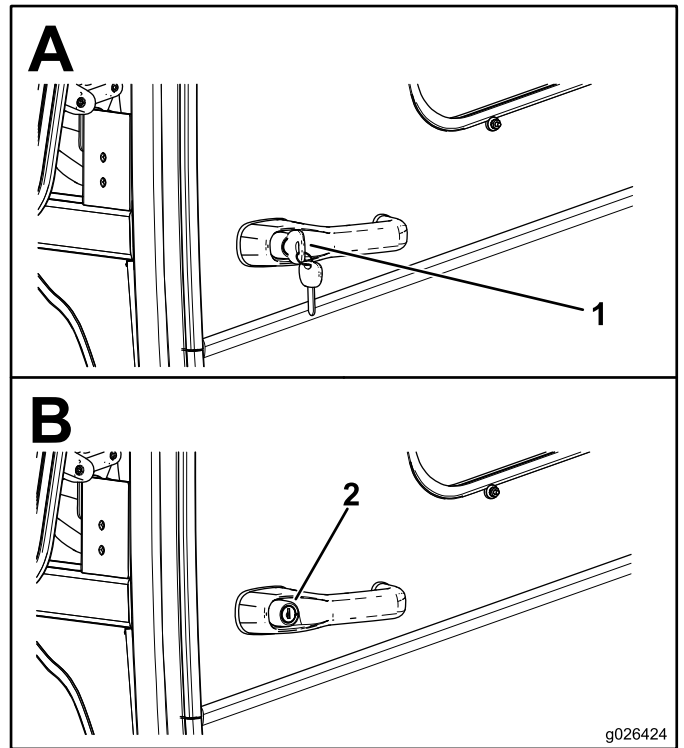


図 10

1. キー 2. ハンドルのボタン

スライド式の窓の使い方

ラッチを開いて窓を開閉する 図 11。

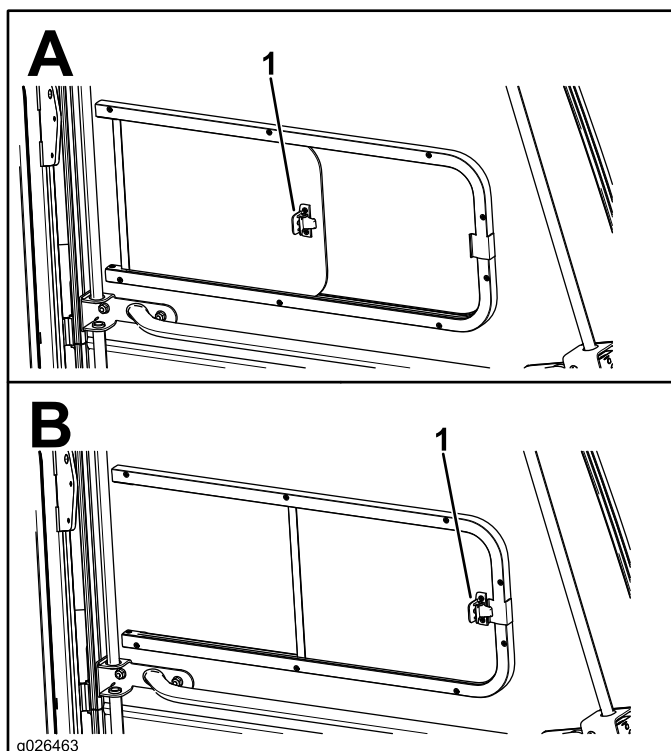


図 11

1. 窓のラッチ

メモ



Count on it.